

## ◎ 日本財託、収益物件の管理戸数2万戸に

日本財託グループが管理するワンルームマンションなど収益不動産の戸数が2万戸を超えた。同社は個人投資家向けに東京23区内の中古ワンルームを買取再販している。同時に販売した物件の賃貸管理にも力を入れており、管理戸数を積み上げてきた。

同社は90年に設立。08年に5000戸、11年に1万戸を超え、18年6月末時点では2万119戸となった。同社が販売した中古物件だけでなく、他社から購入した物件の管理を委託するケースも増えている。管理物件のオーナーの属性は、40歳代が30%、50歳代が26%、30歳代が17%。男性が8割で、年収は50万〜100万円のサラリーマンなどが多く物件を取得している。